

学生の皆さんへ

## 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のワクチンについて

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対するワクチン接種が、2021年より国内でも開始されました。本学においても7月上旬から開始を予定しています。ワクチンについての安全性、有効性について理解した上で、接種するかどうかを決めてください。ワクチン接種にあたっては個人の意思が尊重されます。友人や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをしたりすることのないよう、お願いします。

### ワクチン接種の意義

- 1、発熱やせきなどの症状が出ること（発症）を防ぐこと(個人免疫の獲得)や、重症化を予防する。
  - 2、人口の一定割合以上の方が免疫を持つと、感染患者が周りにいても他の人に感染しにくくなること(集団免疫の獲得)で、感染症の流行が抑えられ間接的に免疫を持たない人も感染から守られる。
- 活発に活動している大学生が接種を行うことで、重症化リスクの高い高齢者への感染を防ぐとともに、医療機関の負担軽減につながります。

### COVID-19 ワクチンについて

ワクチンの種類には、生ワクチンや不活化ワクチン等がありますが、現在行われている COVID-19 ワクチン(ファイザー社や武田/モデルナ社)は、SARS-CoV-2 のスパイクタンパク質遺伝子を用いたメッセンジャーRNA (mRNA) を基にした新しいタイプのワクチンです。2回の接種によって約95%の有効性で、発熱やせきなどの症状が出ること（発症）を防ぐ効果が認められています。(インフルエンザワクチンの有効性は約40~60%)。

また、ワクチン接種は、感染しても発症を予防し、重症化を防ぐ高い効果がありますが、接種後でも感染する可能性と、さらに他者に感染させる可能性は残ります。したがってワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を継続する必要があります。具体的には、「3つの密※」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行と黙食の徹底などをお願いします。※密集・密接・密閉

### 副反応について

主な副反応は、頭痛、関節や筋肉の痛み、注射した部分の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。これらの症状の大部分は接種後数日以内に回復しています。1回目より2回目の方が、頻度が高くなる症状もあります。接種は体調が良い時に受け、接種後数日はゆっくり過ごすようにしましょう。

また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。

なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、医療機関に相談しましょう。

- ・ COVID-19 ワクチン接種を受ける場合は、必ず2回の接種を行ってください。(接種の間隔はファイザー社の場合3週間、武田/モデルナ社の場合4週間空けてください)

### 参考

- ・ 新型コロナワクチンについて (厚労省) [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_00184.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html)
- ・ 新型コロナワクチン Q&A (厚労省) <https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>
- ・ 新型コロナワクチンの有効性・安全性について (厚労省) [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_vuukousei\\_anzensei.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_vuukousei_anzensei.html)
- ・ 新型コロナウイルス感染症に関連して -差別や偏見をなくしよう- (法務省) [http://www.moj.go.jp/HNKEN/jinken02\\_00022.html](http://www.moj.go.jp/HNKEN/jinken02_00022.html)